高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 芸術 科目 書道 I

教科：芸術 科目：書道 I 単位数：2 単位
 対象学年組：第1学年 1組～8組
 教科担当者：(1.2組：柿田) (3.4組：柿田) (5.6組：古賀) (7.8組：古賀)
 使用教科書：(書 I 光村図書)

教科 芸術 の目標：
 【知識及び技能】芸術に関する各教科の特質について理解する
 【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現の工夫をしているか
 【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てる

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の表現の方法、多様性などについて幅広く知る。基礎的な技術を身に付ける。	作品や書の伝統文化の意味や価値を考え構想し、表現を工夫することができる。	主体的に活動に取り組む生涯に渡って、書を愛好する心情をはぐくむ。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		漢	仮	漢							
1 学期	1、書道と書写と成り立ち 【知識及び技能】 漢字文化と知り、理解を深める 【思考力、判断力、表現力等】 書写と書道の違いを理解する 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に取り組む、感性を豊かにして、書を愛好する心情を育て	・指導事項 ・教材 教科書P.20～25 ・書道道具一式 ・一人1台端末の活用 等				○					6
	2、楷書の学習 【知識及び技能】 古典の美を味わい捉える 【思考力、判断力、表現力等】 書写と書道の違いを理解する 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に取り組む、感性を豊かにして、書を愛好する心情を育て	・指導事項 ・教材 教科書P.26～41 ・書道道具一式 ・一人1台端末の活用 等				○					6
	2、楷書の学習 【知識及び技能】 古典の美を味わい捉える 【思考力、判断力、表現力等】 書写と書道の違いを理解する 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に取り組む、感性を豊かにして、書を愛好する心情を育て	・指導事項 ・教材 教科書P.26～41 ・書道道具一式 ・一人1台端末の活用 等				○					6
2 学期	2、楷書の学習 【知識及び技能】 古典の美を味わい捉える 【思考力、判断力、表現力等】 書写と書道の違いを理解する 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に取り組む、感性を豊かにして、書を愛好する心情を育て	・指導事項 ・教材 教科書P.26～41 ・書道道具一式 ・一人1台端末の活用 等				○					6
	2、楷書の学習 【知識及び技能】 古典の美を味わい捉える 【思考力、判断力、表現力等】 書写と書道の違いを理解する 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に取り組む、感性を豊かにして、書を愛好する心情を育て	・指導事項 ・教材 教科書P.42～53 ・書道道具一式 ・一人1台端末の活用 等				○					12
	3、行書の学習 【知識及び技能】 古典の美を味わい捉える 【思考力、判断力、表現力等】 書写と書道の違いを理解する 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に取り組む、感性を豊かにして、書を愛好する心情を育て	・指導事項 ・教材 教科書P.54～65 ・書道道具一式 ・一人1台端末の活用 等				○					16
3 学期	4、刻字の学習 【知識及び技能】 書体と書風で表現の書き分ける 【思考力、判断力、表現力等】 書体と書風での表現の違いを理解する 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に取り組む、感情を豊かにし	・指導事項 ・教材 彩玉ボード/彫刻刀 ・書道道具一式 ・一人1台端末の活用 等				○					8
	5、仮名の学習 【知識及び技能】 古典の美を味わい捉える 【思考力、判断力、表現力等】 書写と書道の違いを理解する 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に取り組む、感性を豊かにして、書を愛好する心情を育て	・指導事項 ・教材 教科書P.78～91 ・書道道具一式 ・一人1台端末の活用 等				○					18
										合計	78